

ひよし

日吉公民館報 第33号

ちんどんが 灯りをはこぶ 夏の夕

く 商工会土曜ふれあい夜市 く



7月31日、商工会日吉支部が下鍵山商店街で『土曜ふれあい夜市』を開催しました。

来場者は、生ビール・かき氷・そうめん・焼きそば・キジ串焼きなどの夜店で日中の暑さを吹き飛ばし、イベントとして招待された『愛治ちんどん倶楽部』が登場すると盛大な拍手と歓声が沸きあがりました。

日頃は、人通りも少なくなかった商店街もこの日ばかりは、明るさと話し声が戻り、賑やかな夕涼みの夏の一夜となりました。



天狗のてっぺんを探検しよう！

7月30日から31日に第3回日吉わんぱくスクールを天狗高原キャンプ場で開催しました。

参加者は、日吉小学校3年（6年生までの25人、1日目は瀬戸見ノ森展望台から天狗の森（1485m）を進み、硬い岩がパツクリと裂けた「大引割」を片道2時間の山歩きで見に行きました。

長さ80m、深さ30m程の岩の裂け目を見下ろすと、高さとすごさに皆びっくりしていました。夕食は、バーベキュー、野菜切りと飯ごう炊飯をわんぱくスクール運営協力員から指導を受け、子どもたちが自分たちで準備しました。やや水分の多いご飯もあれば、こげ目がおいしいと食べる子どももおお、お腹いっぱい肉と野菜を食べました。

入浴前には、希望者のみの「きもだめし」。あまり怖くなく、驚かす役に回ったわんぱくもいました。

3班に分かれてテントでの宿泊は、話し声がいつまでも聞こえ、寝ても風の音で目が覚めたりしたようです。

2日目は、放牧の牛を見るため、五段高原を散策。目の前で見る牛の大きさに驚き、しぐさなどを楽しみました。大野ヶ原の源氏ヶ駄場からの風景を眺め、ポニー牧場では動物たちとふれあい、帰りのバスではさすがのわんぱくたちも眠くなったようです。2日間のわんぱくスクールが、夏休みの良い思い出になりました。

わんぱくたちの話
那須大起（6年）

『山登りは疲れたが、疲れた分夕食のバーベキューがおいしかった。テントでは、夜は暑

くて寝苦しかったけど、朝は寒いくらいだった。楽しいわんぱくスクールだった。今度は、海にみんなで行ってみたい。中学生になってもテニスが休みなら参加しようと思う。』



久米一道（6年）

『キャンプで楽しかったのは、きもだめしです。あまりに周りが真っ暗でお化けも見えないくらいだった。バーベキューのお肉と野菜は、山登りのあとでたくさん食べれておいしかった。牛のおしっこが大量に出たのには、びっくりした。』



『武左衛門ふる里まつりの花火打上げについて、おかげさまで皆様からのご寄付で盛大に花火が実施できましたこと、厚く御礼申し上げます。』 ● 武左衛門ふる里まつり実行委員会

燃えた 第26回武左

衛門ふる里まつり

8月14日、日吉地区最大の催し、武左衛門ふる里まつり（同実行委員会主催）が開催された。

武左衛門の精神を引き継ぐと、当時の農民の衣装に身を包んだ約70人が武左衛門広場から夢産地までを練り歩き、夢産地で綱引きを行いました。日吉小5・6年生の武左衛門太鼓、盆踊り保存会、日吉一希を起す会を中心に伝承のしで踊りなどの盆踊り、その後、各分館

はばたけ新成人！

8月14日日吉住民センターで日吉小学校・中学校を卒業した平成2年4月2日～平成3年4月1日生まれの方16人を対象に『日吉地区成人式』を開催しました。

式では、町長の式辞・記念品贈呈・出席者全員での記念写真に続き、小学校6年生の担任吉田智史さんが作製していた田智史さんが作製していた、ビデオレターの放映を行いました。小中学校時代にお世話になった担任や部活動の懐かしい先生方のビデオ登場に新成人からは、驚きの声などごとびだしていました。

この後の懇談会では、新成人それぞれの近況報告やこれからの目標や、懐かしい話などで盛り上がり、久しぶりの日吉の旧友との再会を喜びました。

夏の終りに読書はいかがですか？

図書室に話題の本を2冊購入

『横道世之介』 吉田修一

読者の声（40代男性）

「誰にでもある19歳の日々。自分のその頃を思い出しながら、世之介は昔本当に友達にいたような気分になりました。懐かしい時、懐かしい風景が思い出される本でした。」

『四十九日のレシピ』 伊吹有喜

読者の声（40代女性）
「亡くなったお母さんから、9日までの家事を請け負った女の子と大切な人を亡くし気力を失ったお父さんやその家族とのやりとりが何とも軽妙で、悲しいというよりフツと笑みがこぼれる話で、家族の絆を改めて感じる本でした。」

恐竜がきた〜

歴史民俗資料館では、8月29日まで岡山県の林原自然科学博物館のご協力を得て恐竜の化石展を開催しています。

林原自然科学博物館は、モングルのゴビ砂漠で恐竜化石の学術発掘調査を行っておられ、名誉館長の石井健一博士は、当地区の大野作太郎先生との親交が深く、当町地質館建設の際もご監修いただいています。

展示の初日となる7月24日には、恐竜化石スケッチ大会・アンモナイト発掘体験・化石のレプリカ作り体験と合わせて、同館副館長の石垣忍先生の『世界一受けたい授業〜恐竜〜』と題して記念講演が日吉住民センターホールで行われ、訪れた自然科学に興味のある宇和島市の小学生や地区内の方が熱心に講演を聴いていました。



日吉トランポリン教室に

感謝状届く

日吉地区の小学生を対象に開催している「トランポリン教室」に、宇和島地区防犯協会会長及び宇和島警察署長から青少年の健全育成と明るい街づくり活動で地域に貢献されていることに対して、感謝状が届きました。
おめでとうございます。

9月の行事予定

7日(火)午後7時〜

町政座談会

日吉住民センターホール

〜みんなで意見交換〜

14日(火)午前10時40分〜

日吉地区敬老行事

農林業者トレーニングセンター

〜70歳以上の方を対象に〜

送迎車あります。

19日(日)午前9時〜

日吉つ子合同運動会

日吉小中学校運動場

〜保育所から高校生まで〜

26日(日)午前9時〜

スポレク日吉2010

日吉小中学校運動場

〜分館対抗〜



夏休み



8月7日〜8日に1泊2日

で日吉中3学年PTAに参加した。【瀬戸ふるさと自然の家】小学校の校舎を宿泊施設に改造して、裏はすぐ海で管理は地元の方がされている。何年ぶりの海水浴に浮き輪を忘れ、数メートルを懸命に泳いだ。釣り糸を垂らすお父さん、スイカ割りを楽しむ中3生、暑い陽射しに青い海と緑の半島、水平線の向こうにはモクモクと浮き上がる雲、ゆったりと時間は過ぎました。食事は、キャンプ定番のバーベキューとお母さん方が作ったカレーライス。おいしくたくさんいただいた。
ビールの空き缶が増えるにつれ、お父さん達から『高校がバラバラでも来年もこのメンバーでキャンプしよう。』との声が大きくなった。親も子どもも思い出に残る楽しい夏休みの学Pであった。

発行者 日吉公民館 発行日

平成22年8月25日

住所

鬼北町大字下鍵山四六三

電話 0895-44-2211

Fax 0895-44-2870